

いざという時、大丈夫？



7月13日、八潮メセナで救急救命講習会が行われ、人工呼吸法を習ったり、起震車による地震体験を行ったり、緊急時の対応方法を学びました。事故や災害が起きた時の最初の対処を、いかに迅速に正確に行えるかが大切であると言われてます。いざという時の心構えについて、一度、家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

楽習館まつり～市民ライブ



6月22日から7月6日まで、楽習館まつりが開催されました。生涯学習推進の日記念事業として毎年開催されているもので、今回で8回目を迎えました。
オープニングセレモニーから始まり、楽しい講座の一日体験や楽習館利用者による発表会など盛りだくさんの2週間で、最終日のライブコンサートでは、個性豊かな市民アマチュアバンドによるパフォーマンスが会場をわかれました。

自分だけのマグカップ



7月28日、やしお生涯楽習館で子ども工作教室が行われ、小学4年から6年生までの子どもたちがパソコンを使った「オリジナルマグカップ作り」に挑戦しました。
子どもたちは、難しいパソコンを一生懸命がんばりながら操作して、防水シールにイラストを描き、自分だけのマグカップを作り嬉しそうでした。お気に入りが増えたようです。

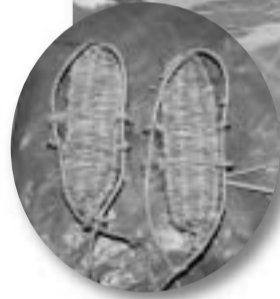
いきいき やしお写真館

笹の葉さらさら☆七夕まつり



7月4日、南川崎保育所の子どもたちと高齢者福祉施設やしお苑の入苑者の方々が、一緒になって大笹に飾り付けを行い、七夕まつりを楽しみました。赤や黄色の短冊には「頭が良くなって美人になりますように」「毎日健康で暮らせますように」などの願いごとがありました。

マイわらじづくりに奮戦



7月12日、元市文化財保護審議会会長の浜野昭さんを講師に招き、「わらじづくり」体験講座を資料館の古民家で開催しました。

当日は、小学1年生から67歳までの市民20人が、「時代劇などでイメージはあるものの、いざ作ってみると難しい」と、資料館ボランティアの指導も受けながら、額に汗して奮戦しました。

知らない人に気をつけて！



7月11日、伊草保育所で、草加警察署警察官による「幼児連れ去り防止の講話」が行われました。先日、長崎で起こった痛ましい幼児誘拐殺人事件を受け、子どもたちに気を付けてほしい防犯の話をしました。
＜おまわりさんとの4つの約束＞
①1人で遊びに行かない②知らない人についていけない③知らない人に声をかけられたら大声を出す④知らない人に手をつかまれたら、石のように固まる。